

# 「住み続けられる団地のための自治会アンケート調査」結果

実施：団地交流懇談会

協力：可児市役所市民文化部地域協働課

A. **実施時期**：2023年9～12月

## B. 調査対象

可児市内の住宅団地で、可児市内全団地（可児市『統計書』令和4年掲載※）のうち団地単位で活動されている27自治会：

桜ヶ丘ハイツ（桜ヶ丘、皐ヶ丘、桂ヶ丘）、長坂、若葉台、鳩吹台、緑ヶ丘、広眺ヶ丘、光陽台、愛岐ヶ丘、虹ヶ丘、緑、清水ヶ丘、松伏、羽生ヶ丘、みずきヶ丘、禅台寺山ニュータウン、今渡台、しらさぎ、小滝苑、小松坂、星見台、日本ランド、大森台、美里ヶ丘、北姫ニュータウン、櫻ヶ丘（順不同）

アンケート回収自治会27、回収率100%

## C. 調査方法

可児市役所市民文化部地域協働課の協力で、自治会長の連絡先（住所、電話番号）情報を取得。自治会長本人に電話でアンケート調査への協力を依頼。

アンケート用紙は、一部は手渡し、多くは郵送して配布。返信用封筒を同封して、郵送で回収した。

## D. 集計方法

入居戸数によって、

小規模団地S（400戸以下。10団地）

中規模団地M（400～1000戸。11団地）

大規模団地L（1000戸以上。6団地）

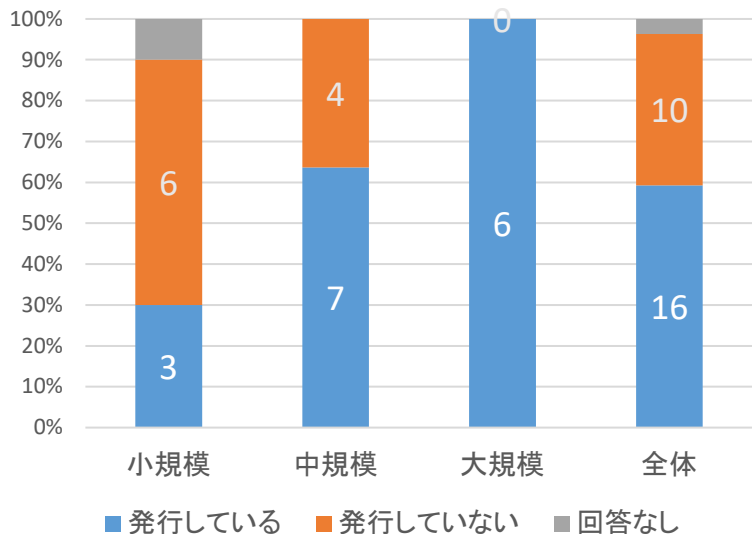
3グループに分けて集計、分析。

## 住宅団地自治会アンケート対象団地リスト

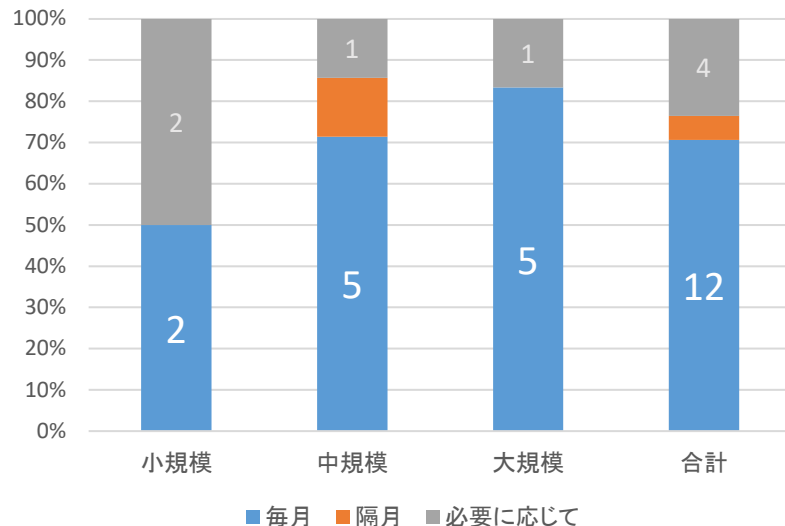
NO	自治会名	入居戸数※
S-1	今渡台	(198)
S-2	しらさぎ	127
S-3	小滝苑	61
S-4	小松坂	(75)
S-5	日本ランド	(220)
S-6	大森台	179
S-7	美里が丘	181
S-8	北姫ニュータウン	134
S-9	星見台	220
S-10	櫻ヶ丘	未確認
M-1	松伏	584
M-2	羽生ヶ丘	577
M-3	広眺ヶ丘	911
M-4	光陽台	885
M-5	愛岐ヶ丘	843
M-6	桂ヶ丘	448
M-7	禅台寺ニュータウン	486
M-8	清水ヶ丘	640
M-9	虹ヶ丘	830
M-10	みずきヶ丘	448
M-11	緑	782
L-1	長坂	1745
L-2	皐ヶ丘	1545
L-3	若葉台	1391
L-4	鳩吹台	1125
L-5	緑ヶ丘	1103
L-X	桜ヶ丘	1596

※資料：「可児市統計書」令和4年度

### 自治会ニュースの発行



### 自治会ニュースの発行頻度



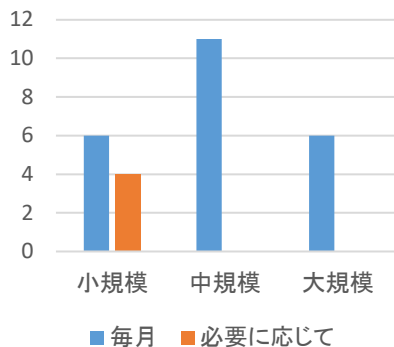
### 自治会ニュースのページ数

ページ数	1	2	1~2	1~3	3~4	4	その他	計
自治会数	1	5	1	1	2	4	1	15

### 自治会ニュースの発行頻度

	毎月	隔月	必要に応じて	回答無し
小規模	2	0	2	8
中規模	5	1	1	2
大規模	5	1	1	0
合計	12	1	4	10

### 役員会の開催頻度



### 役員会の開催頻度

	毎月	必要に応じて
小規模	6	4
中規模	11	0
大規模	6	0
合計	23	4

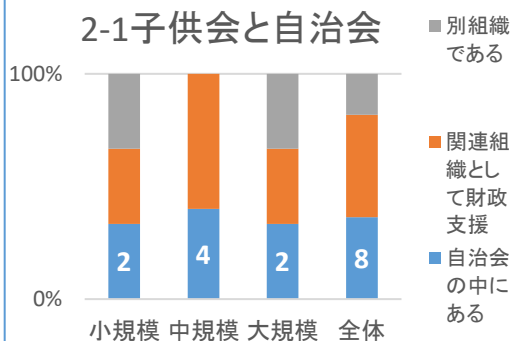
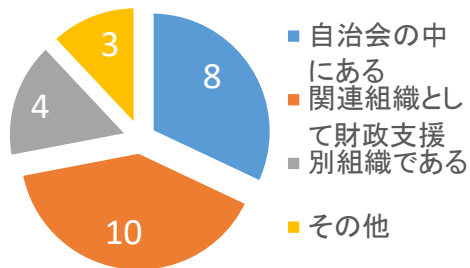
#### <役員会>

中、大規模団地では毎月開催している。  
小規模では毎月定例は60%と少ない。

#### <自治会ニュース>

全体では60%が発行している。  
大規模団地ではすべて発行している。  
小規模では発行は30%にとどまる。  
毎月発行している自治会が多い。

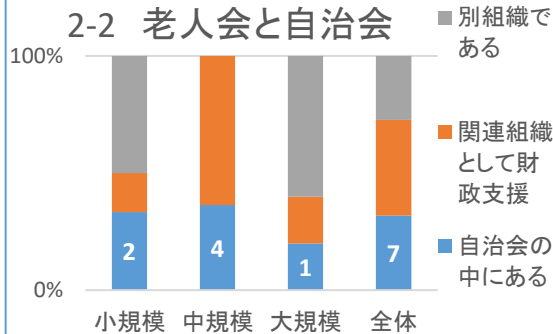
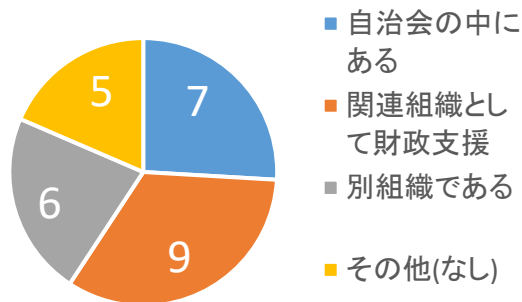
## 2-1 子供会と自治会



## 子供会

	自治会の中にある	関連組織として財政支援	別組織である	その他
小規模	2	2	2	3 その他1 =ない
中規模	4	6	0	0
大規模	2	2	2	0
全体	8	10	4	3

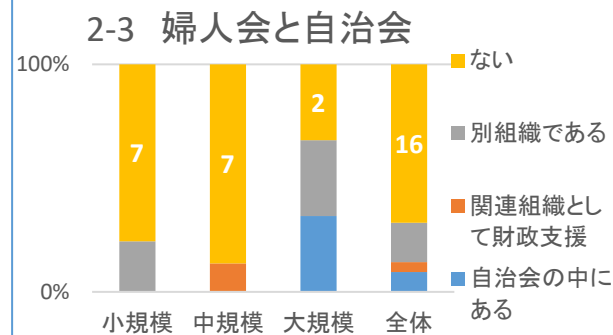
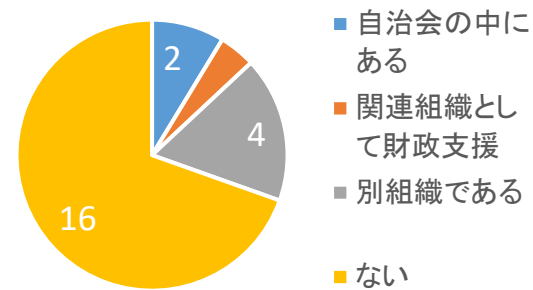
## 2-2 老人会と自治会



## 老人会

	自治会の中にある	関連組織として財政支援	別組織である	その他(なし)
小規模	2	1	3	4
中規模	4	7	0	0
大規模	1	1	3	1
全体	7	9	6	5

## 2-3 婦人会と自治会



## 婦人会

	自治会の中にある	関連組織として財政支援	別組織である	ない	活動なし	その他	回答無し
小規模	0	0	2	7	0		1
中規模	0	1	0	7			2
大規模	2	0	2	2	0	1	0
全体	2	1	4	16	0	1	3

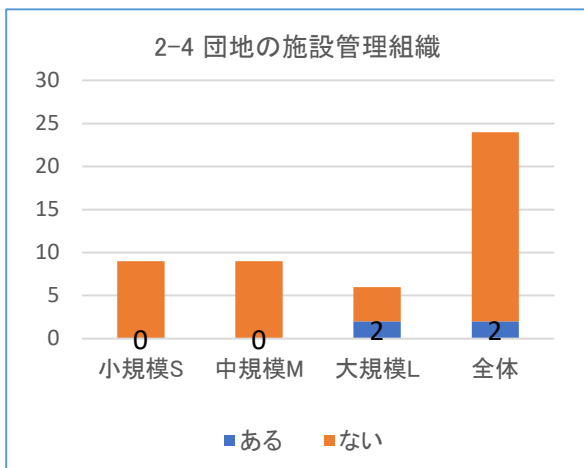
### <組織の設置と自治会との関係>

子供会と老人会は、自治会の規模にはあまり関係はなく、ほとんどの自治会で設けられている。

婦人会(女性会)は、大規模団地では自治会の中か別組織で設けられている。中小規模では設けられていない団地が多い。

## 団地の管理組織

	ある	ない	回答無し
小規模	0	9	1
中規模	0	9	1
大規模	2	4	0
合計	2	22	2



### 管理組織

- ・公共施設管理委員会
- ・長坂駐車場組合

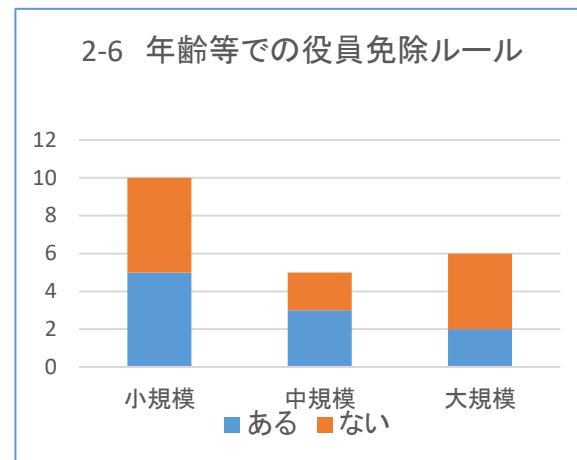
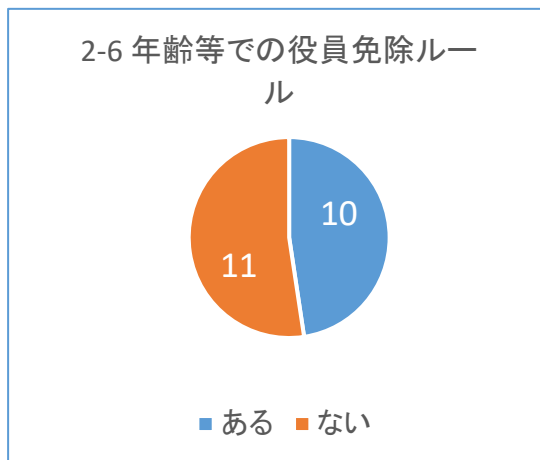
### 管理施設

- ・防犯灯・集会所
- ・防犯灯・公園

- ・自治会とは別の施設管理組織は、大規模の2団地を除き、みられない。
- ・長坂駐車場組合は特徴的。駐車場管理組織は若葉台にもある。

## 年齢などによる役員免除ルール

	ある	ない	回答無し
小規模	5	5	0
中規模	3	2	2
大規模	2	4	0
合計	10	11	2



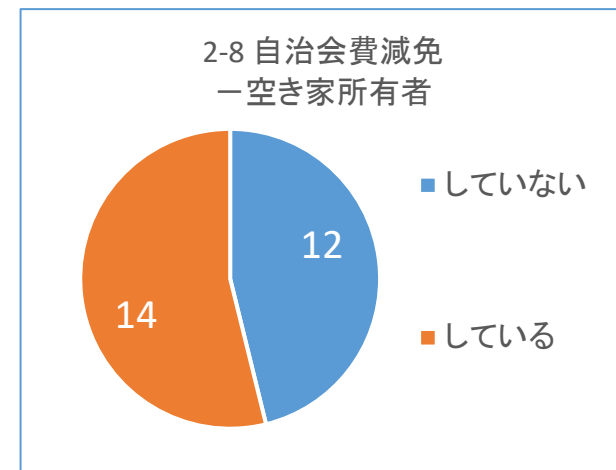
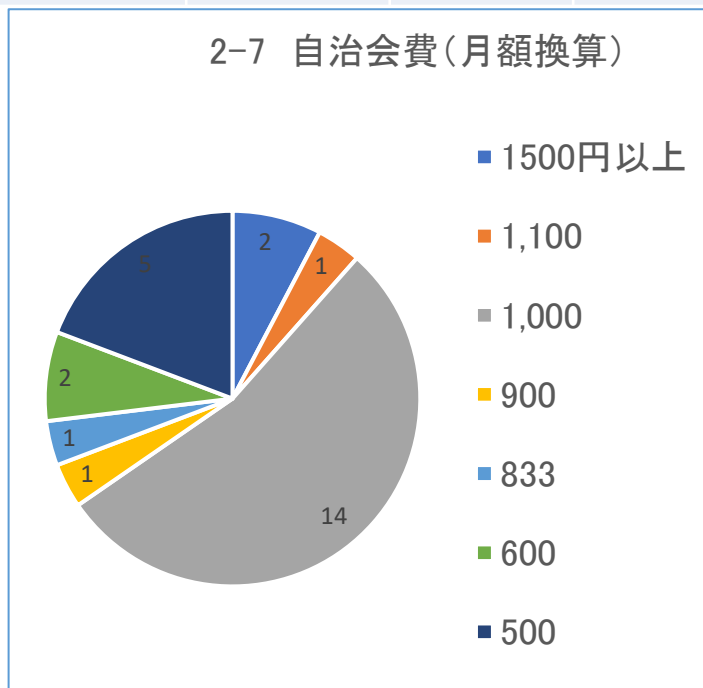
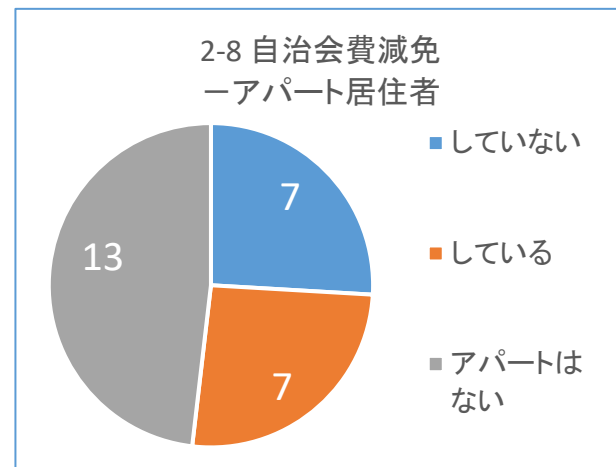
### 役員免除ルールの具体条件

- ・役割が困難と判断された場合
- ・公職、消防団員、母子家庭など
- ・70歳以上 (4)
- ・75歳以上+付帯事項(病気など)
- ・75歳以上は執行部免除可能
- ・80歳以上
- ・班、組で決める(3)

- ・約半分の自治会では年齢等による役員免除ルールがある。年齢は70歳、75歳、80歳と団地の違いがある。班や組で決める自治会もある。

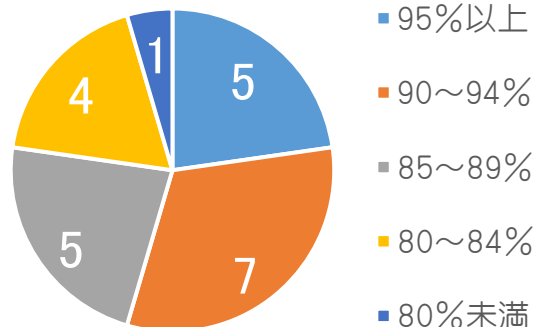
# 自治会費

月換算	小規模	中規模	大規模	計
1500円以上	1	1		2
1400円		1		1
1,100		1		1
1,000	7	4	3	14
900		1		1
833		1		1
600			2	2
500	2	2	1	5

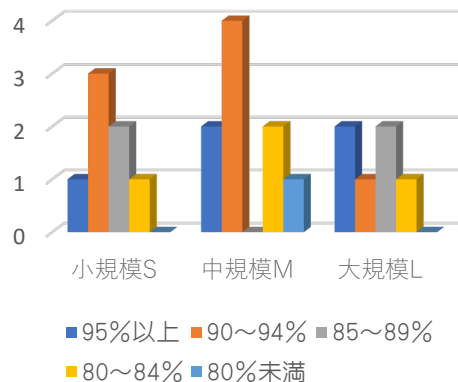


- ・自治会費(月換算)は500円から1500円程度。1000円が最も多い。規模による自治会費の違いは見られない。
- ・アパート居住者には半分の自治会が減免している。
- ・空き家所有者には、約半分の自治会が減免している。

2-9自治会加入率



2-9 自治会加入率

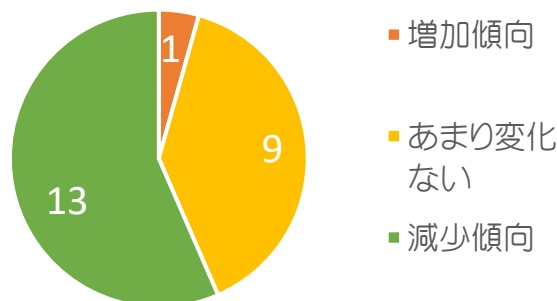


自治会加入率

団地規模	95%以上	90~94%	85~89%	80~84%	80%未満	計
小規模S	1	3	2	1	0	7
中規模M	2	4	0	2	1	9
大規模L	2	1	2	1	0	6
全体	5	8	4	4	1	22

- ・自治会加入率は、95%以上5自治会、90~94%8自治会で概ね高い。80%未満は1自治会にとどまる。
- ・可見市全体の自治会加入率は60%。(自治連資料、令和元年)
- ・14自治連の中では桜ヶ丘ハイツ86.6%が高く、団地が多い帷子自治連では82.1%と高い加入率となっている。

2-10 自治会加入率傾向



- ・加入率は減少傾向と考えている自治会が約半数ある。
- ・自治会加入率減少理由は、役員の仕事や業務負担が大きいことと自治会への関心の薄さと考えられている。
- ・団地規模による減少理由の違いは見られない。

### 自治会加入戸数減少の主な理由(複数回答)

	(ア) 団地入居戸数の減少	(イ) 自治会役員の仕事・負担の多さ	(ウ) 自治会への関心の薄さ	(エ) 地域、コミュニティへの関心の低さ	(オ) 自治会費の支払いをしたくない	(カ) その他※	回答無し
小規模	1	6	6	3	1	1	3
中規模	2	9	7	3	4	1	0
大規模	1	2	3	1	1	0	3
全体	4	17	16	7	6	1	6

- ※
1. 年齢が高くなり自治会業務(組長等ができない)
  2. アパート入居者増加・外国人

## 2-12 自治会の法人化

	している	していない	検討中
小規模	3	7	0
中規模	6	5	0
大規模	2	4	0
全体	11	16	0

・法人化している自治会は3分の1にとどまる。

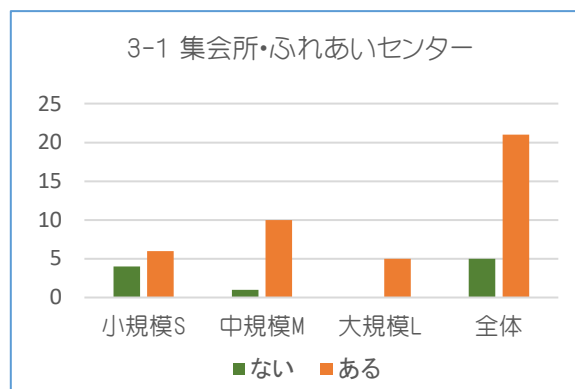
・小規模団地では半数以上、中大規模ではほとんどが集会所やふれあいセンターを持っている。

・大規模団地では事務職員を置いているが、中小規模ではおいていない。

大規模自治会では、平日フルタイム、週3日などで、1～2名の職員が働いている。

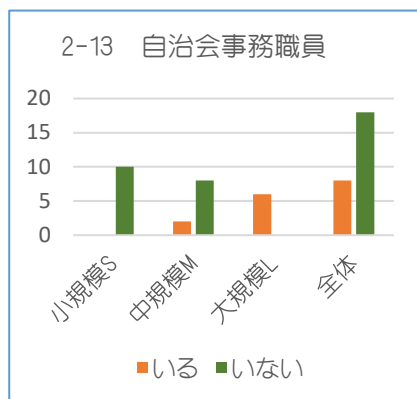
## 自治会が管理運営している集会所・ふれあいセンター

	ない	ある
小規模	4	6
中規模	1	10
大規模	0	5
全体	5	21



## 2-13 自治会の事務職員

	いない	いる
小規模	10	0
中規模	8	2
大規模	0	6
全体	18	8



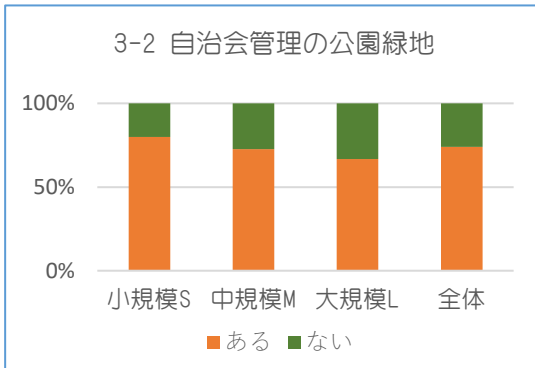
## 事務職員の人数、勤務形態

中規模	1名フルタイム
	1名
	2名（平日）10時～16時
大規模	月～土曜日半日勤務3人 曜日によって午前2人、午後2人
	2人
	1人（月水金10時～15時）
	1人

## 自治会管理の公園・緑地

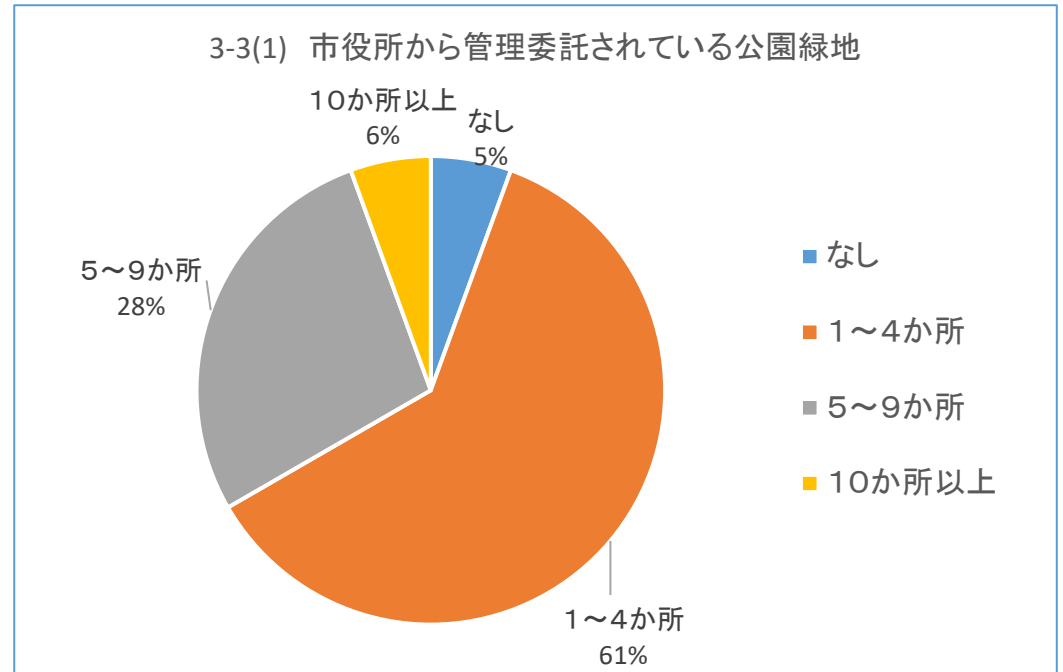
	ある	ない
小規模	8	2
中規模	8	3
大規模	4	2
全体	20	7

・小規模自治会でも10分の8、全体でも8割近くの自治会が公園緑地を管理している。  
管理している公園緑地の数は1～4カ所が多いが、自治会によっては、10カ所以上の所もある。



## 市役所から管理委託されている公園緑地

箇所数	1～4	5～9	10以上
自治会数	11	5	1



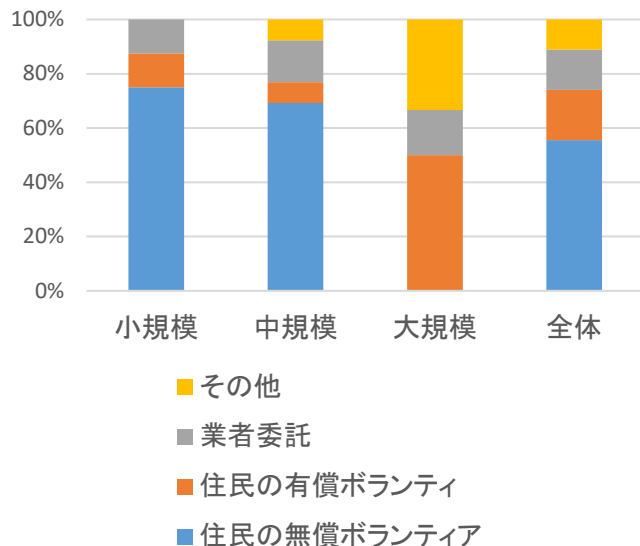


# 自治会管理している公園緑地の除草などの作業体制

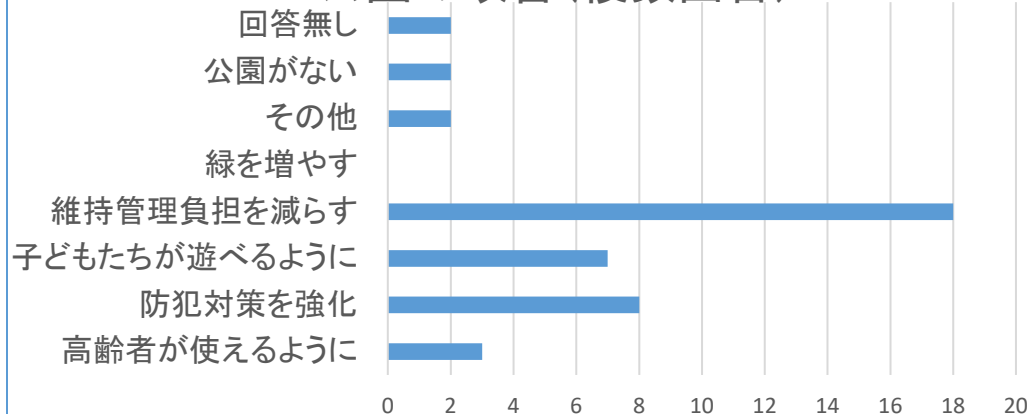
	住民の無償ボランティア※1	住民の有償ボランティア※2	業者委託※3	その他※4	回答無し
小規模	6	1	1	0	2
中規模	9	0	2	1	0
大規模	0	3	1	2	1
全体	15	4	4	3	3
※具体例		3000円×数名 公園美化サポーター25名×1000円/時間	年間約300万円・会費から500円徴収	役員 助っ人の会 老人会委託	

- ・自治会が管理している公園緑地の除草などの作業は、中小規模団地では住民の無償ボランティアで実施している。
- ・大規模では、有償や業者委託など。面積や箇所が多い。
- ・自治会の規模が大きいと、資金的な対応が可能のためと推察される。

### 3-4 公園緑地の除草などの作業



### 3-5 公園の改善 (複数回答)

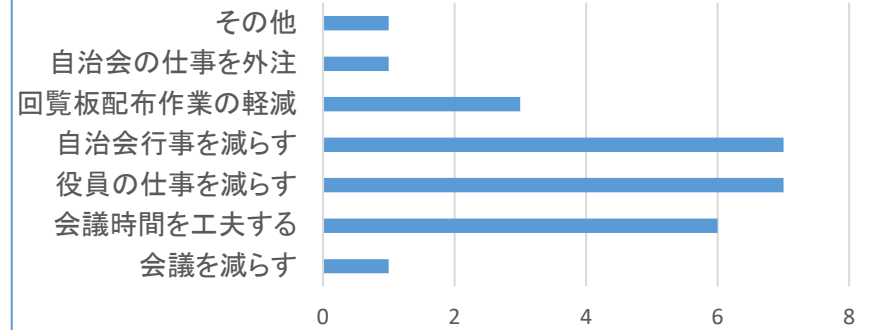


- ・公園の改善要望は、維持管理の負担の低下が最も多い。
- ・緑を増やす要望は見られない。
- ・増加している高齢住民のための改善はまだ多くない。

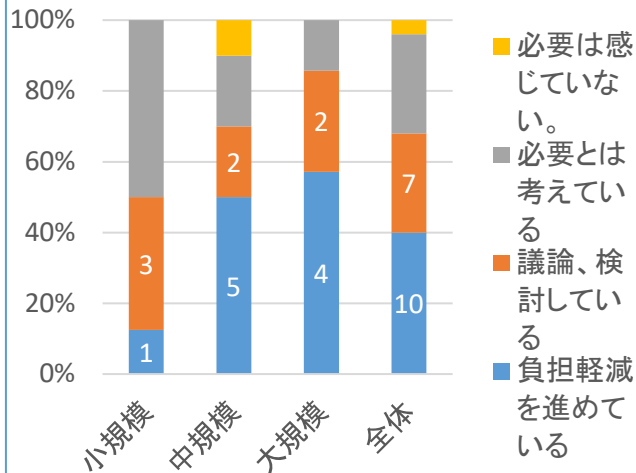
## 4-1 自治会活動の負担軽減

	負担軽減を進めている	議論、検討している	必要とは考えている	必要は感じていない。
小規模	1	3	4	0
中規模	5	2	2	1
大規模	4	2	1	0
全体	10	7	7	1

## 4-2 役員の負担軽減方法



## 4-1自治会活動の負担軽減



・自治会活動の負担軽減はすでに取り組んでいたり検討している自治会が多い。

・行事を減らす、役員の仕事を減らす、会議時間の工夫がおもなやりかた。それぞれの団地で工夫が見られる。

### 会議を減らす

必要な時のみ開催S

輪番制M

### 会議時間を工夫する

必要な内容を予め役員に伝え円滑をはかるS  
場合によってはZOOMを使ったオンライン会議L

定例役員会を土曜夜1時間としているM

1時間以内M

### 役員の仕事を減らす

全戸配布を回覧に変更S

行事を減らすことと仕事を減らすS

行事の削減M

ロードサポート・広報外注化M

高齢になってもできるように改革するL

サイボウズofficeをつかった事業のスケジュール管理情報伝達L

### 自治会行事を減らす

夏祭りS

イベント削減S

花いっぱい2回のみで、他の活動を行わないS

祭りの類をへらすM

行事を減らすM

春の行事を中止M

### 回覧板配布作業の軽減

LINEグループの活用S

2回/月 → 1回/月M

全戸配布物については配布サポーター(有償)導入L

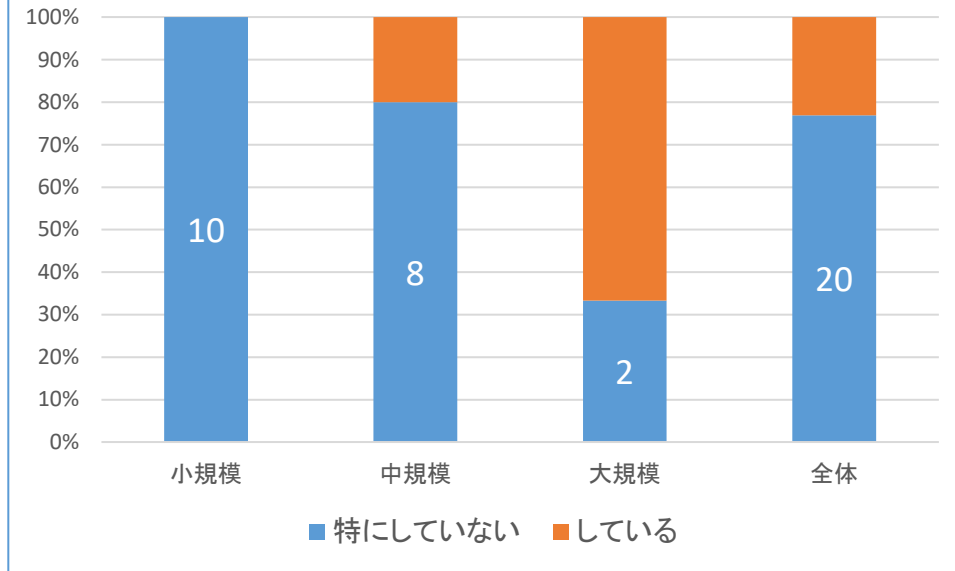
### 自治会の仕事を外注

消火設備点検を外注L

### その他

活動などの効率化L

### 4-3 若い世代の参加の取り組み促進



子育て世代を意識して、イベント(例ハロウィン)や砂場・遊具の安全確保、公園や道路への防犯カメラ設置などM

消防団員、OBの活用、夏祭り実行委員M

今年からタイムカプセルを実施L

若い世代のグループを作り自治会活動に参加していただいているL

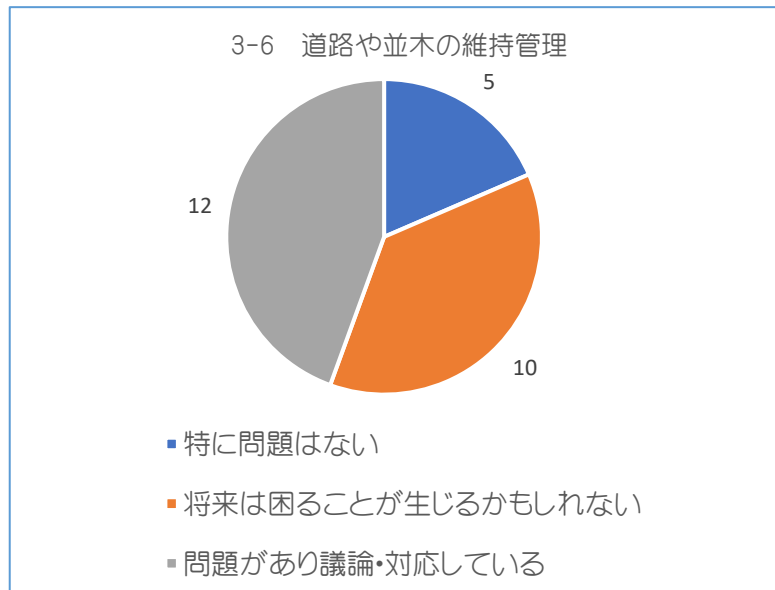
出産祝いをわたすL

公園美化サポーターに現役世代を取り込むL

- ・自治会活動への若い世代の参加促進は大規模団地では多くやられている。
- ・その方法は団地によっていろいろ工夫されている。

### 3-6 団地の中の道路や並木の維持管理で困っていることはありますか？

3-6 道路や並木の維持管理	
特に問題はない	5
将来は困ることが生じるかもしれない	10
問題があり議論・対応している	12



#### ■問題があり議論しているテーマ

##### 小規模S:

- ・並木の選定・道路舗装の傷みがある
- ・雑草や落葉への対応・道路は補修が遅い
- ・ごみのポイ捨て
- ・毎年夏場草木がのび市役所へ申請するが対応が遅く夏の間草木がのびた状態

##### 中規模M:

- ・繁茂しすぎる樹木・雑草の茂りすぎ
- ・木が大きくなって、家や道路に覆いかぶさっている為、危険
- ・公園等の草刈りが伸び放題になっているところが多い(ボランティアだけでは業者委託しても追いつかない。ボランティアの高齢化)
- ・木が大きくなり過ぎ、落葉処理や採光問題
- ・道路路面の亀裂、団地内周回道路の速度制限を30km/Hいないの法廷に指定してもらえない。団地内並木の根が道を痛めている。並木を切っても歩道を修理してもらえない。
- ・私有地・他の管理と力の樹木のはみ出し
- ・メタセコイアが高くなりすぎ、市へ伐採依頼しているが対応されない

##### L大規模:

- ・道路の草刈り、法面の清掃

## あなたの団地には、さつきバス路線(コミバス)必要ですか？

	すでに走っている	ぜひ団地内を走ってほしい	団地には必要と思わない	よくわからない	その他
小規模	1	1	3	4	1
中規模	4	2	1	2	1
大規模	4	1	1	0	0
全体	9	4	5	6	2

## 5-2 さつきバスの利用者がもっと増えるための提案があれば教えてください。

### 便数・停留所の増加

#### 正直厳しいと思う

三峰(温泉)まではきているが、そこまで歩いていけない人は困っているのではないか？ 団地内のどこまで来てもらえばいいのか、わからない。

#### 高齢者への無料化

バスを小型にして便を増やす

デマンドタクシー化 (必要な時につかえるように)

長坂団地内で、東農バスがあるが極端に本数が減り、住民の足が不満足

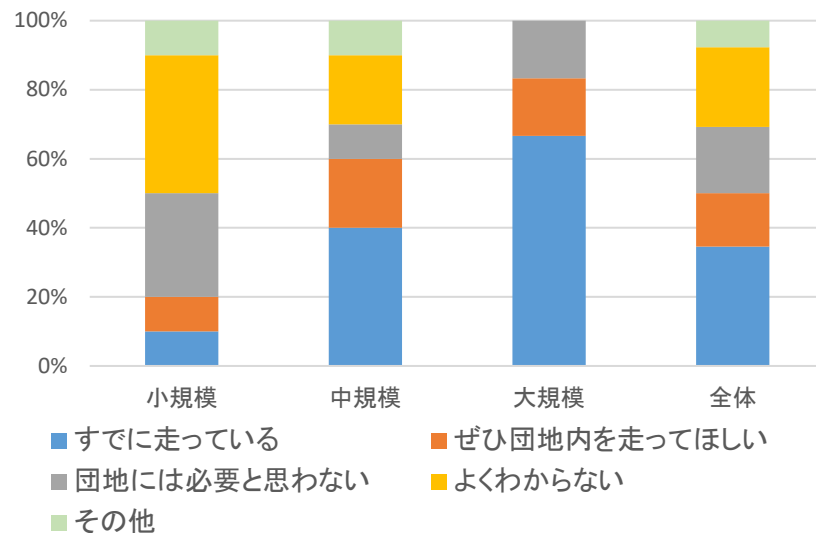
本数を増やす

本数を増やす

現在の時刻表では高校に通えない。名鉄広見線の時刻表とあわせてはどうか

極力、名古屋の老人敬老パス制度を参考にし、永続的にコミバスが走れる資金確保を。本数を増やす。毎日来る。

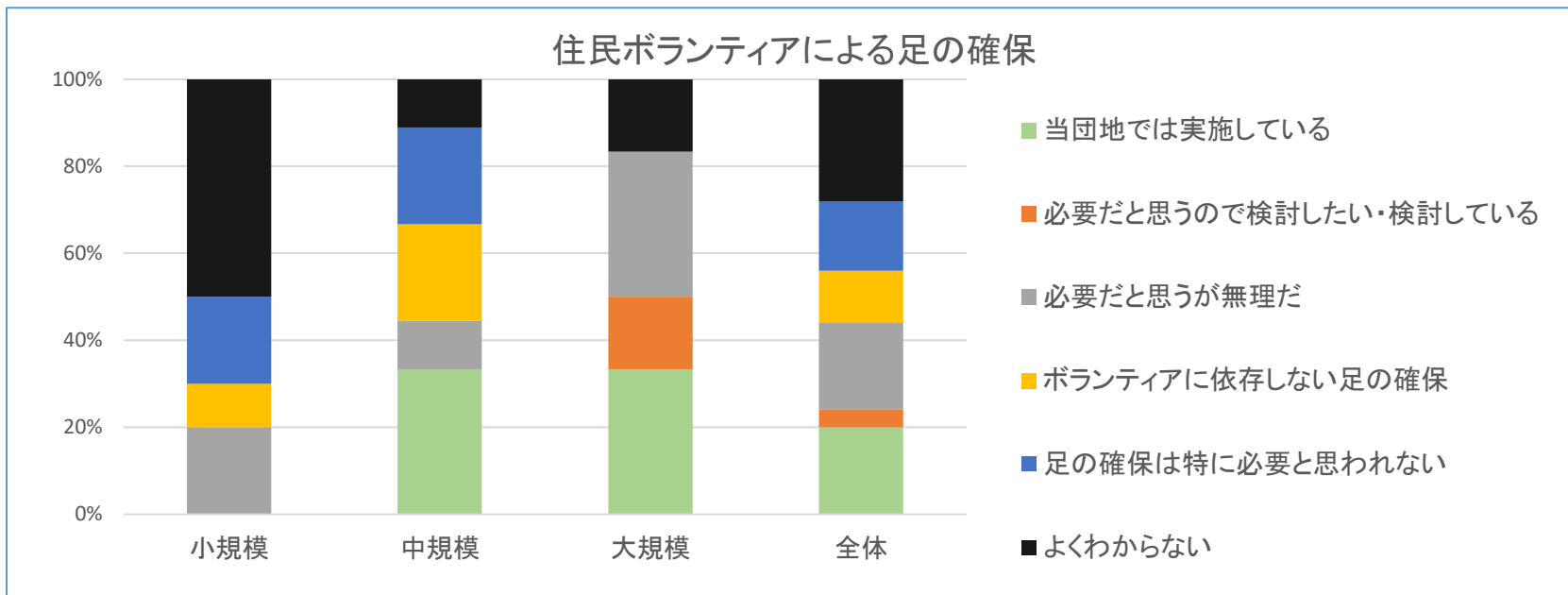
5-1 あなたの団地にさつきバスは必要ですか



- ・さつきバスへの要望は、団地規模で違いがみられる。
- ・大規模団地では、すでにさつきバスが走っている団地が多い。
- ・小規模団地は、規模が小さく、必要ない、とか、わからないといった回答が多い。

## 5-3 住民ボランティアによる足の確保について、どのようにお考えですか？

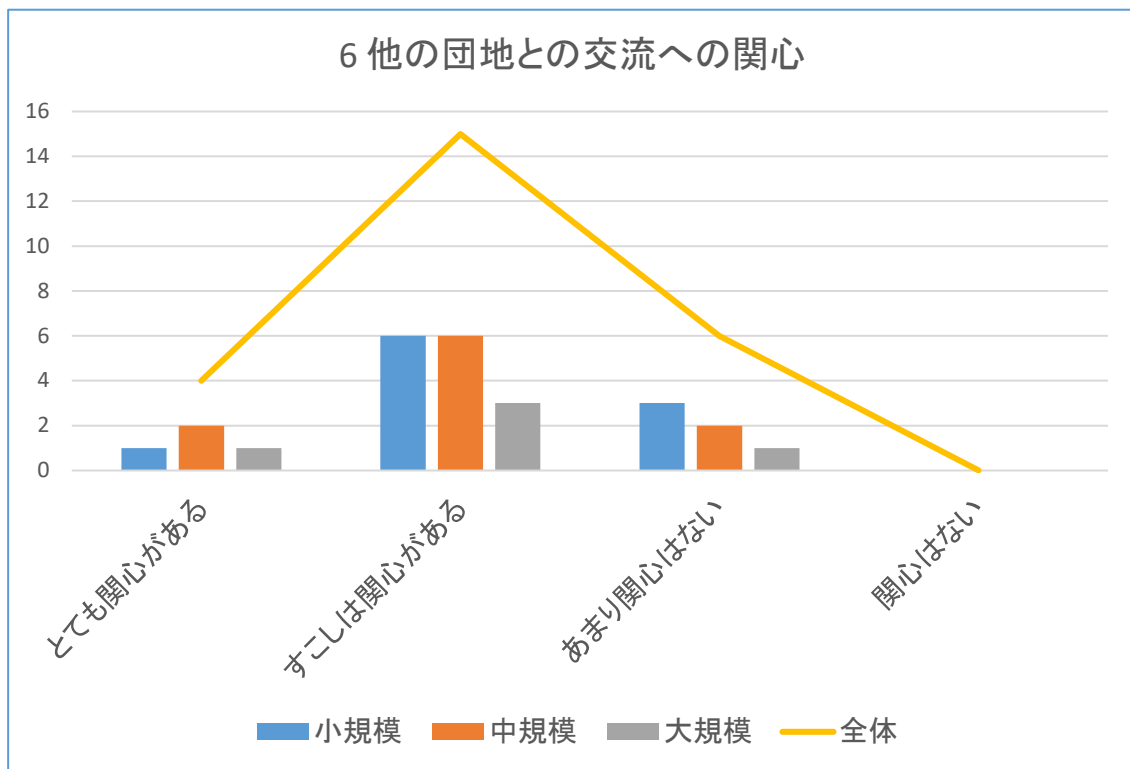
	当団地では実施している	必要だと思うので検討したい・検討している	必要だと思うが無理だ	ボランティアに依存しない足の確保	足の確保は特に必要と思われよくわからない	
小規模	0	0	2	1	2	5
中規模	3	0	1	2	2	1
大規模	2	1	2	0	0	1
全体	5	1	5	3	4	7



・住民ボランティアによる足の確保は、大規模では積極的だが、小規模になると、よくわからない、必要と思われ、が多い。

## 6.団地のまちづくりや自治会活動に役立てるため、ほかの団地での取り組み状況を知ったり、交流したりすることに関心はありますか？

	とても関心がある	すこしは関心がある	あまり関心はない	関心はない
小規模	1	6	3	0
中規模	3	6	2	0
大規模	1	3	1	0
全体	5	15	6	0



多くの自治会では、団地間の交流への関心はある。

とても関心がある、少しはあるの合計で19自治会ある。

こうした活動をしている団地交流懇談会の意義を示していると思われる。

## 7.団地でこれからも住み続けていくために、 特に重要なことは何でしょうか？-全体



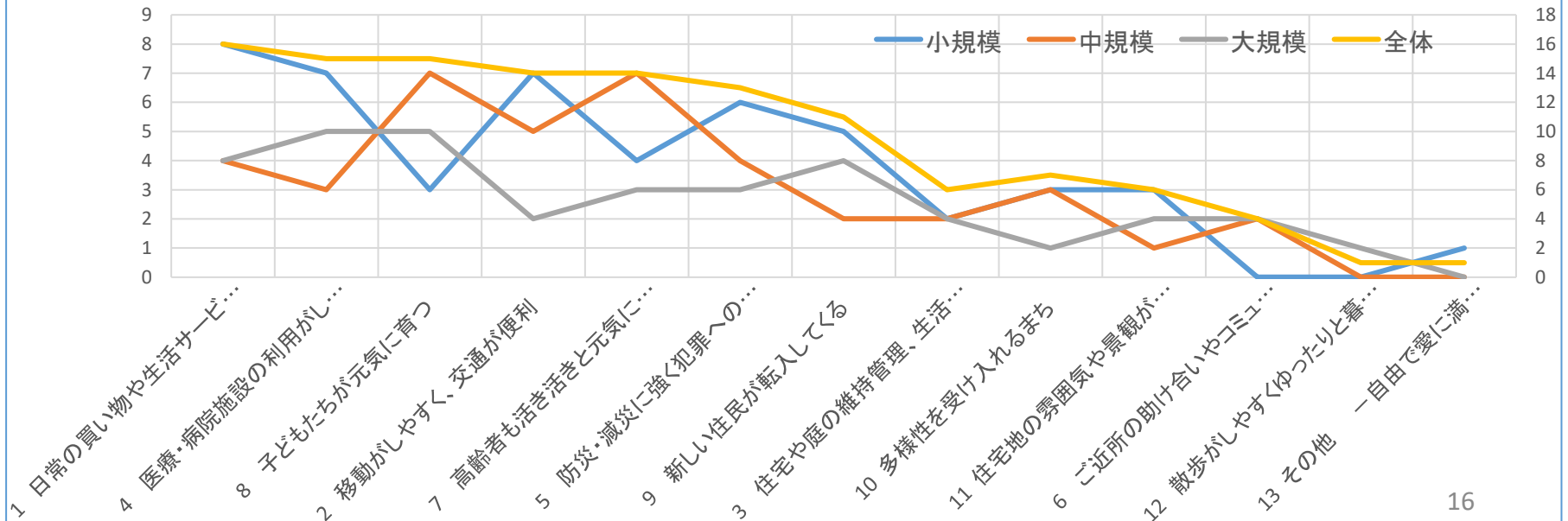
・団地に住み続けて行くために重要なこととしては買い物や医療施設の利便性が大きい。子供たちや高齢者にとって、も住みやすい団地が望まれている。

・2移動のしやすさの重視は団地規模で異なる。

・ご近所の助け合いやコミュニティ活動の重要性は意外に少ない。

・いずれにしろ、いろいろな条件が必要で、これだけはとった要素に絞りきれないようだ。

## 7 住み続けるために重要なこと





## 4-4 自治会活動で特に力を入れていることや活動の目標

### 小規模

- ・集会所の整備、利用者の増加のため将来的にイベントを計画している
- ・町内清掃活動 町内の交流を目的として夏季・冬季を除き毎月おこなっている
- ・自治会住民の親睦を深める
- ・けやきに住む方が全員自治会に入って、平等な地域を目指してます。活動は少なく負担を減らしていくのが目標です。

### 中規模

- ・特に力をいれていることはないが、若い世代が少しづつであるが増えつつあるので、自治会活動を引き継ぐような活動を行っていききたい。
- ・夏祭りなどの行事による会員の絆づくり
- ・公共施設(ごみ集積所、防犯灯、集会所等々)維持管理 年間行事の推進
- ・安心安全なまちづくり
- ・より安心安全な団地を目指し、防犯カメラの設置・危険場所への迅速対応災害に備えた自助努力啓発と支援。高齢者、要支援者の見守り活動拡充と子どもたちの活動を後押し
- ・地域交流
- ・自主性、分業制
- ・楽しく住みやすい団地、自治会

### 大規模

- ・誰もが負担なく参加しやすい自治会活動をすすめる
- ・顔の見えるつながりを保つため、自治会費等は組長が(毎年交代)が個別訪問して集金を行っている。自治会の活動や行事については、子育て世代に、配慮した活動と魅力ある行事を実施し、若い家族の参加を保ち次の世代の自治会員を育てていきたい
- ・公園美化サポーター再編成により現役世代も参加できるように改善 地域猫事業  
→成果はこれから

## 4-5 これまでの自治会活動で得られた成果、あるいは、「よかった」と思えること

### 小規模

- ・コミュニティが構成されたこと
- ・今年度より自治会としての活動のため成果はよくわからない
- ・自治会行事を通じて親睦をふかめた

### 中規模

- ・コロナも少しは落ち着いてきたので、シニア会がここ1, 2年動き出し10月にイベントを企画している。昨年は団地内でウォーキングハイキング的な事を行い楽しんでまた来年というよう前向きな意見も出ていた。
- ・私が会長になってからはなし
- ・可燃物集積所の使用がよくなったところもある。集会所周辺がきれいになった。(一般の方が草刈りの清掃に協力してくれる)
- ・支え愛活動によって、独居高齢者への見守りや支援がきめ細かくできており、成果が出ている。高齢者のみならず、子供たちにも楽しんでもらえるイベント(お花見フェス・七夕・ハロウィン等)ができた。防犯カメラを13台設置できた。
- ・会員とのコミュニケーション向上

### 大規模

- ・まだまだ途中で、今後も高齢者になっても、自治会活動が出来るように、検討していきたい
- ・コロナで自治会活動や行事は令和2, 3年度自粛していたが、令和4年から感染対策に留意しながら自治会活動をいち早く再開(若葉台祭り、創作展、歩け歩け大会)したことで、現在自治会はコロナ禍以前の状態に戻すことができた
- ・ごみ置き場の整理 管理が楽になりました。
- ・公園美化サポーターに現役世代を誘って、自治会活動にもってもらう

# 本アンケートや自治会活動、住み続けられる住みよい団地のまちづくりに関連して、ご自由にご記入ください

- 小規模** 小中学校で道德感を高める教育を行ってほしい。外国人へ日本的教育の実施機会を作ってほしい。市は補助金だけでなくソフト面でまちづくりのアイデアを出してほしい。
- 私たちはけやきヶ丘は小さい地域なので、まわりの団地の方との交流を通じて、より良き地域にしていきたいです。
- 中規模** 全国的に自治会活動自体以前(30, 40年前)のような活動が出来なくなって、住民が互いに関心が薄れてきている。年を取るばとるほどそれとは逆の動きが必要と思われる。住民の横のつながりを強くできるような活動をどうするかが、問われているのでは。
- 自治会活動に関心が薄い状況の打破
- 自治会に代わる新しい仕組みが必要なのでは？ボランティアの押し付けとなっているのが実態です。会長は多忙。本アンケートのような記載式はWEBかデータをメールで願いたい。団地ごとに年齢構成、立地構成が大きく違いがあり、抱える問題に相違があり、一律の解答はないと思う。
- 自治会に代わる新しい仕組みが必要なのでは？ボランティアの押し付けとなっているのが実態です。
- 大規模** 家族単位が小さくなっている(老人世帯、核家族世帯など)のため、お互いに困りごとがあった場合、助け合える仕組みづくりを、行政自治会・地域のコミュニティが相互に補完し、構築して暮らしやすいまちとしたい。
- 行政サービスの一部を自治会に委託している現状において、市はもっと積極的に自治会への加入を勧めるべきではないかと思えます。
- また、外国籍の方に対して、転入届けが出た時点でごみ捨てるルールをしっかりと市で説明してほしい。

ご静聴ありがとうございました